

《提案企画書》

◆ 神吉おもてなしプロジェクト ◆

青谷上寺地遺跡史跡公園整備に向けた新メニュー開発について

令和5年の秋に、青谷上寺地遺跡史跡公園の山陰道から南側一体と、展示ガイダンス施設が先行オープンする予定です。これから観光等で青谷を訪れる多くの方をおもてなしし、地域の魅力を発信するため、青谷上寺地遺跡にちなんだ新しい食メニューやお土産品等の開発に取り組むことになりました。

例えば、出土した古代弥生人の食材から、共通のコンセプトに基づき、各店舗の特色を生かしたアイデアあふれるメニューを考案いただき、各店舗にのぼり旗等を掲出してPRすることで、食べ歩き等へ誘導し、まちなかや各商店のにぎわい創出を図り、住民の参画により地域をあげて、青谷上寺地遺跡を盛り上げていこうというものです。

ステップ1

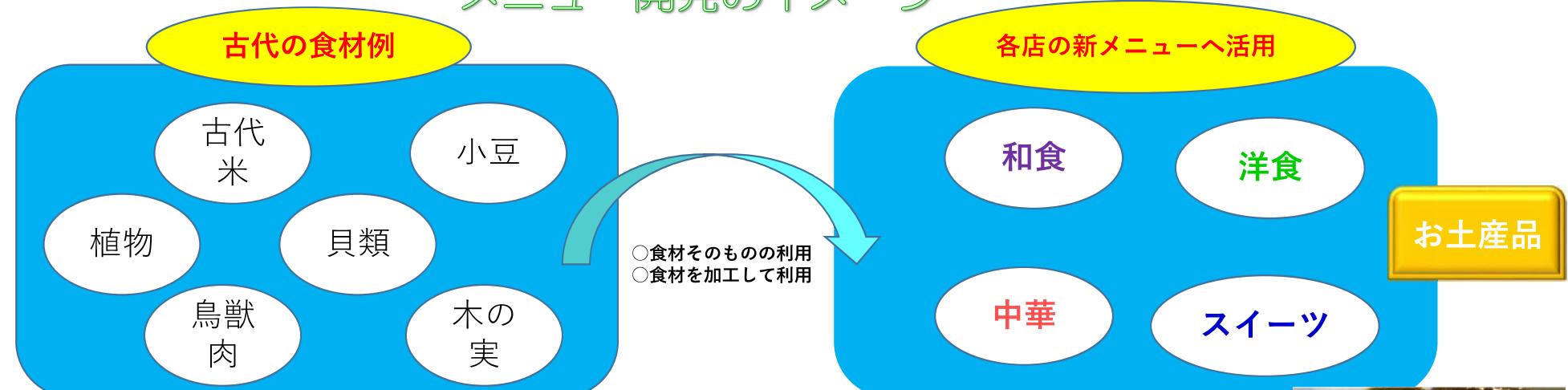
ステップ2

難しく考えず、まずはできるところからの取組を

弥生時代の食材に関連した素材を使った商品を1品盛り込んで「青谷上寺地遺跡」等の冠を付けたメニューを追加する

弥生時代の食材を活用し、「青谷上寺地遺跡」にちなんだユニークなネーミング等を付けた新メニューの開発、新たなお土産品等を開発する。

メニュー開発のイメージ



アルファーーアキタさんの「弥生の里」

こんな取組が行われています！！

- ①ホタテを古代米の中に入れたオムカレーを遺跡に見立てた「ホタテ発掘カレー」を考案・販売 【コーヒー&カレー 五島】
 - ②ハスの実のパウダーを練りこんだアイスクリームの試作
【青谷高校とかちべ伝承館・青谷ようこそ館のコラボ】
 - ③「弥生の里」のネーミングの和菓子を商品化・販売 【アルファーアキタ】
 - ④くるみ、金時豆、古代米を使用した「やよいピザ」を販売 【キッチンいただき】

2



五島さんの「ホタテ発掘カレー」



キッチンただきさん
の やよじぱん

青谷上寺地遺跡とまちなかをつなぎ各店舗のにぎわい創出を支援します！！

青谷上寺地遺跡の史跡公園整備に向けた、新メニューやお土産品開発の取組を、まちなかや各協力店舗のにぎわいにつなげていくよう、鳥取市西商工会と鳥取市（青谷町総合支所）で、支援対策を検討しています。

- 新メニュー開発協力店舗に、PR用のぼり旗を作成、設置する取組について経費面での支援を検討。
- 新メニューの研究・開発にかかる費用支援等の方法について検討。
- 開発したメニュー・商品の効果的な情報発信。
(鳥取市の広報ツール利用・SNS等による情報発信等)
- 複数の店舗の協働（コラボ）企画等について、必要な連携の協力。
- 青谷上寺地遺跡に係るイベント等と連携したメニュー商品のPR。



▲ 史跡公園の整備計画図



◀ 青谷上寺地遺跡
展示ガイダンス施
設のイメージ図



各店舗先へのぼり旗掲出

※整備計画図等提供：鳥取県地域づくり推進部文化財局とっとり弥生の王国推進課青谷上寺地遺跡整備室